

コミュニティ助成事業の募集（予定）について

●コミュニティ助成事業とは

一般財団法人自治総合センターが、宝くじ収入を財源に実施する社会貢献広報事業です。自治会などのコミュニティ活動の充実に対して支援を行っているものです。

助成事業の種類は、裏面をご覧ください。

●助成事業実施までの流れは

募集通知（8月末頃）→募集期限（9月末頃）→採択・不採択の決定（来年4月頃）
→事業実施（来年度中） ※時期は予定です。

※申請にあたっては、あらかじめ自治会で来年度事業等を検討し、自治会の合意を図ってください。また、事業実施後の施設・設備の管理方法も自治会で決めておいてください。

※申請には、見積書やカタログなどの書類が必要です。申請を希望する場合には、あらかじめ下記担当に連絡し、必要書類の確認や申請準備を始めておきましょう。

●県への申請について ※一般コミュニティ・コミュニティセンター助成事業

県への申請については、過去に採択実績のない自治会を優先します。

- ① 過去に採択実績のない自治会を申請します。
- ② 過去に採択実績のある自治会で継続申請している自治会は、今年度は「継続申請の意思確認」のみを行っていただき、申請書の作成・提出は不要とします。

※申請書類は、自治総合センターが予算の枠内で採択します。昨年、北栄町では 11自治会 が申請し、2自治会 が採択されており、これまでの最大採択件数は3件です。昨年からは鳥取県での申請件数に上限（44件まで）が設けられました。

※昨年の採択件数（鳥取県内）

一般コミュニティ	コミュニティセンター
22件	3件

【担当】

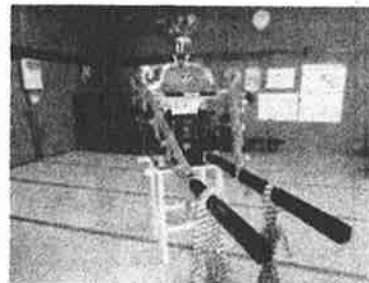
企画財政課政策企画室 藤友
電話 0858-37-5864（直通）
ファクシミリ 0858-37-5339（代表）
E-mail kikaku@e-hokuei.net

宝くじ助成で備品整備 下種自治会



一般財団法人自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源に自治会などのコミュニティ活動に対する支援を行っています。

この助成を受け、下種自治会では子どもみこしやプロジェクター等の備品を整備しました。整備された備品は、地域の祭りや自治会活動で活用されます。



下種自治会の子どもみこし

（広報北栄 平成30年10月号掲載）

●対象となる事業の概要

事業の種類	対象経費	助成額 ※1件あたり10万単位
一般コミュニティ 助成事業	<p>コミュニティ組織（自治会など）の活動に直接必要な施設や設備の整備に関する経費</p> <p>【施設・設備の例】 除雪機、スポーツ用品、エアコン、御輿、テント、組立式ステージ、視聴覚機器（パソコン、テレビ）、イス・テーブル、遊具（遊具に附属する境界柵の設置は対象外）、倉庫など</p>	100万～250万円
コミュニティセンタ ー助成事業	<p>コミュニティ活動を推進するための多目的な総合施設（コミュニティセンター、自治会集会所等）の建設整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ●主に新築が対象（大規模修繕については、建物の主要構造部について行う大規模な修繕が対象） ●抵当権等の権利関係が付着していないこと ●登記名義人が単独の認可地縁団体「保存登記済」となっていること <p>【対象外経費】土地の取得及び造成、既存の施設または設備等の修理、修繕、撤去及び解体処理、外構工事に要する経費。</p>	<p>対象経費の5分の3以内に相当する額</p> <p>上限1,500万円</p>
<p>自主防災組織育成 助成事業</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin-top: 5px;"> <p>担当:総務課</p> </div>	<p>自主防災組織、女性防火クラブ又はその連合体が行う地域の防災活動に必要な施設又は設備の整備に関する事業費</p> <p>【施設・設備の例】 無線機、ポンプ、防火水槽、消火器、防水シート、AED、救急箱、テント、担架、毛布、簡易ベッド、給水タンク、簡易トイレ等</p>	30万～200万円
<p>青少年健全育成助 成事業</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin-top: 5px;"> <p>担当:生涯学習課</p> </div>	<p>主として小・中学生が参加するスポーツ・レクリエーション活動、文化・学習活動、その他コミュニティ活動のイベント等に要する経費</p>	30万～100万円

平成28年度実施事業の紹介（コミュニティセンター）



完成した由良宿1区自治公民館

（広報北栄 平成29年3月号掲載）

自治公民館完成
由良宿1区

由良宿1区の自治公民館がこの度完成しました。

建設費の一部は、宝くじの収益金を元に実施されるコミュニティ助成事業の助成を活用されています。

高齢者や車椅子の方でも利用しやすいように多目的トイレや車椅子スロープが設置され、全館バリアフリーとなっています。

この公民館を中心に、由良宿1区の自治会活動のさらなる活性化が期待されます。